

『奉納太鼓』

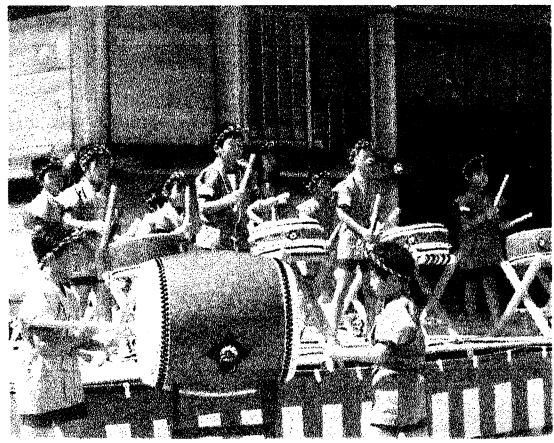
みどりの寺子屋代表 石川 貢

十月二日「みどりの寺子屋」の子供たちが、馬頭神明宮と日吉神社で太鼓演奏を行った。

神明宮の森に祭りばやしの音が響く。神明宮の祭事に合わせ演奏するみどりの寺子屋の子どもたちの太鼓の音だ。今年で三年目。十一人の子どもたちの演奏に秋晴れの下、たくさんの方々が耳を傾けていた。

続いて夕方五時、日吉神社の舞台に立つ。こちらは十年目。寺子屋創立の年から続いている。司会者の紹介で、寄せ太鼓から始まる。

メンバーの中には幼稚園児も。小さな手にバチを握って懸命に太鼓を叩く。子供らの真剣な顔がまぶしかった。



▼ 園児も児童もみんな真剣

▼ 通学路、最徐行で見守って！



『孫たちの通学路』

民生・児童委員 杉浦誠一

馬頭観音寺に集合して登校する児童が十一名います。その通学路に私が心配する箇所があります。歩道もガードレールも無い市道の三十メートル区間。道幅三メートル弱、直角に二メートル下は田んぼ。車が来ると接触寸前。

児童たちは二列(雨の日は一列)で歩きます。話に夢中になり列が乱れる事もあります。ほとんどの車は徐行してくれませんが、時には徐行しない車もあります。出勤途中で皆さん急いでおられると思います。今年一度、美合交番に通報して三十代の女性ドライバーを注意していただきました。

集団登校の列に車が突っ込む事故も報道されています。ドライバーの皆さん、児童を見たら自分の「子供・孫」と思い「最徐行」をお願いします。

『葵 武将隊も駆けつけた！』

平地東 秋祭り

平地東総代 夏目一

秋雨がぱらつく十月二十二日、美合公園で九回目の平地東町内会秋祭りをを行った。盆明けから町内会・子ども会・体協・白寿会など六つの団体で企画、準備を進め準備万端だったのに…当日は天気予報どおりの生憎の雨となつたにも拘らず、家族連れが続々と訪れ千人近い人達がお祭りを堪能。福引で大当たりの歓声、うどんを食べながらの談笑、ゲームやコンテストの声援で会場いっぱい笑顔が広がった。今、話題の葵武将隊も駆けつけ演武の披露、ムードは最高潮に達し、秋の一日を満喫した。

多くの人が会場に訪れ、そこには出会いや交流があつて人の輪が広がる。神社も神輿もない手作りだからこそ、人が主役の格別なお祭りは、我が町内の財産だ！これからも大事にしたい。

▼ 葵武将隊の演舞で最高潮に！



▼ 県でみごと！優勝



『愛知県老人スポーツ大会に参加して』

老人クラブ緑友会会長 尼子秀美

今年のスポーツ大会は、十月八日(土)に大府市の「あいち健康の森公園」に、県下各市老人クラブから約千二百人が参加し、絶好の天気恵まれ五つの競技が盛大に開催されました。

私は、学区の代表四人と共に岡崎市代表としてフェザー・ベース(羽根野球)に参加しました。初めて聞くスポーツで、バドミントンと野球をミックスしたような誰にでも簡単に出来るゲームでした。

岡崎市と愛西市の連合チームは十四チーム中、栄えある優勝を果たし、各種目を通じて岡崎市としては初の優勝との事でした。これからも老人クラブの発展のため、楽しく活動をしていきます。